

## 目標達成計画

作成日: 平成 30年 6月 5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	朝はパン食、昼・夕は外部業者から弁当食を調達し、提供している。利用者は出来る範囲で配膳や片づけを手伝っている。おやつは事業所で買ってくるが誕生日のケーキ等、利用者の希望に沿うようにしている。	まずは月一回から、利用者の希望に沿い、食材を調達し、職員・利用者皆で音や匂いを感じながらホームで手作りした食事を提供する。	利用者へのアンケートやレクリエーションのゲームの商品として、食事の希望のリクエストを伺い、日を決めて「調理の日」として実行する。	2ヶ月
2	49	近所の公園への散歩や区内のグループホームが集合しての花見会等に出かけている。今後、図書館の利用や町会の祭り、健康体操への参加も検討している。	年間を通じ、日光浴や日課的(週3回以上)は散歩が良好な睡眠につながり、認知症が進まないケアサービスとして利用者が増えても習慣として続けることが望まれる。	最低週3回から、近所の公園への散歩や図書館の利用、「調理の日」の買い出しなどの機会を利用し外出の習慣を作る。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。